

はばたき賞表彰実施要領

1 表彰候補者の推薦

- (1) 県立学校及び国立大学附属学校の児童生徒については、該当校の校長がはばたき賞表彰候補推薦書（様式1）により、教育長に表彰候補者又は表彰候補団体（以下「表彰候補者等」という）を推薦する。
- (2) 市町村立学校の児童生徒については、当該校長が作成するはばたき賞表彰候補推薦書（様式2）に基づき、市町村教育委員会教育長がはばたき賞表彰候補推薦書（様式3）により、教育長に表彰候補者等を推薦する。
- (3) 私立学校の児童生徒については、当該校長がはばたき賞表彰候補推薦書（様式4）に基づき、岩手県総務部を経由して岩手県教育委員会教育長に表彰候補者等を推薦する。
- (4) 推薦は、随時行うものとする。

2 表彰候補者等の推薦基準の参考例

はばたき賞表彰実施要綱の3表彰基準の各号に該当する参考例示は次のとおりである。

表彰基準	参 考 ・ 例 示
1	<ul style="list-style-type: none">・ 人命救助に係る行為であるもの・ 福祉・介護、ボランティア、環境、国際交流、文化財保護、文化・スポーツ振興等をはじめ、広く地域・社会等に寄与する児童生徒の自主的・自発的な実践活動であり、その活動が社会的に善いことと認められ、相当の評価を受けているもの
2	<ul style="list-style-type: none">・ 全国レベルの対外活動に参加し、その成果について公的に相当の評価を受けたもの・ 母校愛や校風、士気を高め、地域住民等に相当の評価を受けたもの
3	<ul style="list-style-type: none">・ 精一杯の努力により、さわやかな印象を多くの人々に与え、その共感を集めたもの・ 障がい克服しながら、生きる尊さの模範を示しているもの

3 被表彰候補者等の決定

教育長は、推薦された候補者の中から、はばたき賞表彰審査会の議決を経て、被表彰候補者又は被表彰団体（以下「被表彰者等」という）を決定する。

4 審査会の設置、所掌事項及び構成

- (1) 県教育委員会事務局にはばたき賞表彰審査会（以下「審査会」という）を設置する。
- (2) 審査会は、表彰候補者等について被表彰候補者等として適当であるか否かを審査する。
- (3) 審査会の構成は、次のとおりとする。

- ア 委員長 教育次長
- イ 副委員長 学校調整課総括課長
- ウ 委 員 学校調整課生徒指導課長
学校教育課義務教育課長
学校教育課高校教育課長
学校教育課特別支援教育課長
保健体育課総括課長
生涯学習文化財課総括課長
法務学事課私学・情報公開課長

- (4) 審査会の運営は、次のとおりとする。

- ア 委員長は、審査会を主催する。
- イ 委員長に事故あるときは、副委員長が職務を代理する。
- ウ 委員長は、必要に応じ、審査会に出席する委員を調整することができる。

5 庶務

表彰に関する庶務は、学校調整課において処理する。